

風待ち港

座間味港から 20 分で、この展望所まで歩いて行くことができます。頂上にたどり着くには、石畳の小道を行くか、階段を行くか、選択肢があります。この道はケラマツツジが満開になりヤマモモが実る春に、特に魅力的になります。137m の高さのこの展望所では、座間味の集落を一望できます。東部には安護の浦湾があり、ここはかつて中国と沖縄を渡航する帆船が、琉球王国の時代に、風向きが変わるのを待ったとされる、風待ち港として利用された場所です。（現在も船の避難港になっています。）

さらに東に行くと、渡嘉敷島と座間味の古座間味ビーチと安室島を見渡せる第二展望所があります。